受検番号

総合問題 I

【1枚目】

- * 答えは、全て、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
- * 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。
- 注意 * 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
 - * 英語は、活字体または筆記体で書きなさい。
 - * 問題用紙は4枚、解答用紙は2枚あります。
- **1** 直子さんは、自宅で古い地図を見つけたことをきっかけに、さまざまな地図について調べました。次の**資料1**から**資料6**をみて、後の1~6の問いに答えなさい。

資料1 年表

2世紀 ローマ帝国のプトレマイオスが世界地図を作製する

1569年 オランダのメルカトルが航海地図を作製する

1635年 参勤交代が制度化される

1651年 幕府の命令で東海道が実測される

1690年 実測をもとにした『東海道分間絵図』が出版される

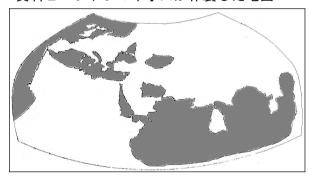
1800年 伊能忠敬が測量事業を開始する

1818年 葛飾北斎の『東海道名所一覧』が出版される

1869年 ①明治政府が開拓使を設置し、蝦夷地を「北海道」と名づける

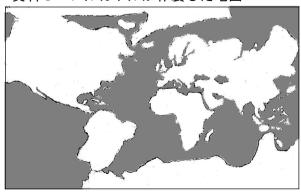
1884年 ②ワシントンで万国測地会議が開かれる

資料2 プトレマイオスが作製した地図



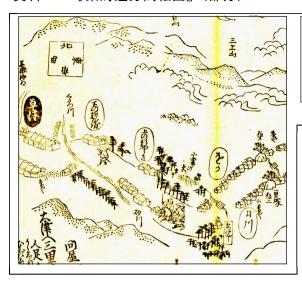
(織田武雄『地図の歴史-世界篇』より 作成)(着色部分は海洋や湖を示す)

資料3 メルカトルが作製した地図



(織田武雄『地図の歴史-世界篇』より 作成)(着色部分は海洋や湖を示す)

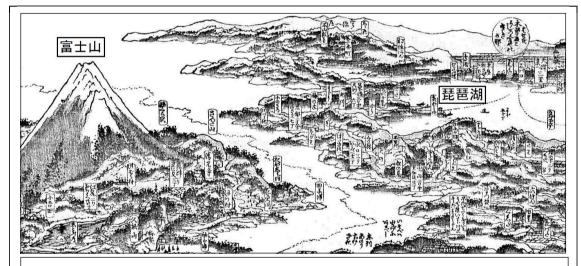
資料4 『東海道分間絵図』(部分)



大名が泊まる草津宿の町並みや、草津 宿から大津宿までの距離のほか、街道 を行き交う人々の様子などが描かれて いる。

(国立国会図書館デジタルコレクションより作成)

資料 5 『東海道名所一覧』(部分)



葛飾北斎の描いた東海道の絵地図。宿場のほかに街道沿いの名所や名物、航路などが記されている。

(あべのハルカス美術館編『北斎-富士を超えて-』より作成)

資料 6 伊能忠敬の測量をもとにして 作られた地図



(神戸市立博物館所蔵)

受検番号

総合問題 I

【2枚目】

1 資料1の下線部①に関連して、次の表は日本の都道府県別農産物生産の全国に占める 割合であり、アからエはじゃがいもの生産量(2018)、小麦の収穫量(2018)、米の収 穫量(2018)、豚の飼育頭数(2018)のいずれかである。じゃがいもの生産量はどれか、 アからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

(%)

	ア	ア		イ		ウ		エ	
1位	新潟	8.1	北海道	61.6	北海道	77.1	鹿児島	13.8	
2位	北海道	6.6	福岡	7.2	鹿児島	4.3	宮崎	8.9	
3位	秋田	6.3	佐賀	4.8	長崎	4.1	北海道	6.8	
4位	山形	4.8	群馬	3.0	茨城	2.0	千葉	6.7	
5位	宮城	4.8	愛知	3.0	千葉	1.4	群馬	6.7	

(『日本国勢図会2019/20, 2020/21』より作成)

- 2 資料1の下線部②において、ロンドンを通る経線を0度とすることになった。この経度0度を示す経線を何というか、答えなさい。
- 3 資料3の地図では、資料2の地図よりも広い範囲が示されている。その理由を、資料3が作製された当時のヨーロッパ人の活動をふまえ、資料1・2・3を参考にして説明しなさい。
- **4 資料 4 ・ 5** のような地図が描かれるようになった背景を、**資料 1 ・ 4 ・ 5** を参考にして説明しなさい。
- 5 **資料6**のような精度の高い地図が描かれるようになった背景として正しいものを、 次の**ア**から**エ**までの中から2つ選び、記号で答えなさい。
 - ア 田畑の面積や土地のよしあしを調べる検地が実施された。
 - **イ** ヨーロッパの学問を研究する蘭学が発達した。
 - **ウ** ロシア船が日本近海に現れるようになった。
 - エ 樺太・千島交換条約が結ばれた。
- 6 国土地理院は、現在地図を作成している国土交通省の機関のひとつである。国土地理院と同様に国土交通省が管轄する組織を、次のアからオまでの中から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 海上保安庁

イ 消防庁

ウ 資源エネルギー庁

工 観光庁

才 林野庁

2

資料1と資料2を読んで、次の1~6の問いに答えなさい。

資料 1

二〇世紀の経済における一つの特徴は、規格化された(a)<u>カク</u>イツ的な商品を大量に生産・消費してきたことです。それにともなって、地域の(A)性も失われていきました。地域それぞれに、歴史や風土に根ざした多様な暮らしがあったのですが、近代的な開発のもとでどんどん失われていったのです。

しかし現代では、⑦<u>そのような経済の仕組みは行き詰まり</u>、これまで失われてきたものが見直されるようになっています。人びとはこれ以上「モノ」の量的な豊かさを求めるのではなく、それによって得られる「知識」や心温まる「感動」といった無形の要素を重視するようになりました。このようなニーズの変化は、従来の経済活動や価値に対する考え方を大きく変えています。

たとえば「モノ」の機能は変わらなくても、あるいは時間がたって劣化したとしても、そこに「意味」や「物語」(ストーリー)が加わることで価値が大きくなります。芸術作品がわかりやすい例ですが、時間がたつと「モノ」としては劣化しても、歴史的な評価に耐え、生き残ることでむしろその価値は高まります。これは、作品というモノそれ自体ではなく、そこに与えられた「意味」が価値の根拠になっているためです。モノの「意味」が深まって、見ている人の知識や情動が高まれば、それにしたがい価値も増加するのです。

従来の経済の常識では、労働を投下して、新しい財やサービスをつくりだすことによってのみ、経済的価値は生まれるとされていました。ところが、何ら新しいものを生産しなくても、すでにあるものに対して「意味」を与えることで価値が高まるのならば、経済活動のヨウ(b)ソウは一変します。そのため、現代では「モノづくり」だけでなく、①「コトづくり」(ストーリーの生産)が重要になっているといわれます。もちろん、見えるもの、ふれられるものがあってこそ五感は刺激されますから、「コトづくり」の時代に入っても「モノづくり」の重要性は失われません。大事な点は、そこに知識や情動、倫理や美しさといった無形の要素がどれだけあるかです。

すでにあるモノをコピーしたり増やしたりする生産は、デジタル化などの技術によって、限りなく費用ゼロでできるようになりつつあります。農業にせよ工業にせよ、規格品をたくさん生産するだけでは、値段を安くしていく価格競争に追いこまれてしまいます。

しかしたとえば、技術や知識をもった職人が、ゲン(c)センされた材料から (d)セイコウで美しい製品を生み出したならば、その製品はモノそれ自体にとどまらず、他にはない真実のストーリー、(A)性を備えるでしょう。そこでは「ストーリー」のほうが主であり、「モノ」はその媒体になっています。「コトづくり」の重要性が説かれるのは、このようにモノにどんな「意味」を付け加えるかが大事だからなのです。

(除本理史・佐無田光 『きみのまちに未来はあるか?―「根っこ」から地域をつくる』による。)

(注) 情動=物事に触れて起こるさまざまな感情

受検番号

総合問題I

【3枚目】

資料2 中学生の由紀(Yuki)と留学生のケビン(Kevin)が、休暇中に体験したことについて話している場面です。

Yuki: Hi, how are you? Did you go anywhere during the vacation?

Kevin: Fine, thank you. I visited a farmer's home with my friends. Many farmers offer foreign people the experience to stay at their farms. We spent three nights there. It was really hard for me to get up at four o'clock in the morning, but I really enjoyed the beautiful sunshine. I picked apples early in the morning and it was fun. They have some cows, so I got some milk by myself. It was better than the milk which my mother buys at supermarkets. We also enjoyed talking about many things at night.

Yuki: Sounds great! What did you talk about?

Kevin: They take care of cows like members of their family, and they taught me both the good things and the difficult things about life on a farm. The farmer said, "It is really hard to take care of cows from morning till night. But when people say that the milk is delicious, I feel happy." It was nice to learn that these farmers want to give us delicious foods. I will never forget this memory. How was your vacation?

Yuki: I visited an aquarium near here. There were so many beautiful fish and I was really excited to see them!

Kevin: Great! You had a very good time there.

Yuki: Oh, yes. I also gave food to penguins! When we give a fish to a penguin, we need to put the head first into the mouth of the penguin. It is difficult for penguins to eat a fish from its tail. I read it in a book. But I learned more about penguins because they were just in front of my eyes. It was my best memory during the vacation. The aquarium is old and not so big, but since it began this event, it has become one of the most popular places in this town. I don't think we can have an experience like this at other places.

Kevin: Some years ago, the thing you could see was the most important reason for sightseeing, but now people need something special that they cannot do in another place. Not only through seeing but also through doing, we will love the town, so we can find that each place has good points even if we don't live there.

Yuki: Yes! If we try, we can find a story behind the experience.

(注) anywhere: どこか offer: 提供する farm(s): 農場

sunshine: 目光 cow(s): 牛 by myself: 自分で

sound(s): 思われる from ~ till …: ~から…まで delicious: おいしい

memory: 思い出 aquarium: 水族館 tail: 尾

not only ~ but also …: ~だけでなく…も even if ~: たとえ~でも

- 1 **資料1**の下線部(a)から(d)について、下線部のカタカナを漢字に改めたとき、下線 部と同じ漢字を含むものを次の**ア**から**エ**までの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えな さい。
 - (a) \mathbf{r} シュカク転倒 \mathbf{r} 前後フカク \mathbf{r} セイカク無比 \mathbf{r} クカク整理
 - (b) **ア** <u>ソウ</u>イ工夫 **イ** <u>ソウ</u>ジョウ効果 **ウ** キ<u>ソウ</u>天外 **エ** 山川ソウモク
 - (c) **ア** 取捨<u>セン</u>タク **イ** 一日<u>セン</u>シュウ **ウ** <u>セン</u>コク承知 エ アク<u>セン</u>苦闘
 - (d) \mathbf{r} 少数 \underline{v} 少数 \underline{v} エ \underline{v} 品行ホウ \underline{v} の \underline{v} と \underline{v} アン白日 \underline{v} エ \underline{v} コウ雨読
- **2 資料1**の空欄(A)に入れるのに最も適する語を次の**ア**から**オ**までの中から1つ選び、 記号で答えなさい。

ア 共同 イ 一般 ウ 固有 エ 可能 オ 具体

- 3 資料1の下線部⑦の理由を具体的に説明している60字以内の一文を抜き出し、最初の 5字を記しなさい。
- 4 資料1の下線部分について、次の問いに答えなさい。
- (1)下線部分とはどうすることか、資料1の第4段落までの内容にもとづいて、35字以内で説明しなさい。
- (2)下線部分の「コト」の内容に相当する箇所を、資料2から5語で抜き出しなさい。
- 5 資料2について、次の問いに英語で答えなさい。

What is the aquarium's problem?

- 6 資料2の内容に合うものを、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - **7** Kevin didn't like to get up early in the morning, so he could not pick apples.
 - 1 The farmer's family did not tell Kevin nice things but told him the hard parts of their life.
 - ウ Yuki didn't know that penguins eat fish from the head before she visited the aquarium.
 - I Kevin thinks that experience is one of the ways to learn and understand the good points about a town.

受検番号

総合問題 I

【4枚目】

3 次の英文は、ショウタさんが英語の授業で行ったスピーチです。これを読んで次の1~5の問いに答えなさい。

【ショウタさんの原稿】

Some years ago, when the IOC decided to hold the Olympics in Tokyo, one Japanese expression became very popular. Yes, it was "omotenashi." In Japan, it is very important to show "omotenashi" when you meet other people. What is "omotenashi"? What does it mean? It is to be kind to people who come to your house and to ① [happy / make / do / best / them / to / your] . In English, it means "hospitality." It looks like "hospital," right? Yes, the two words have the same root. Hospitality means that you take care of your guests kindly, and in the hospital they take care of their patients kindly.

Then, how do you show your "omotenashi" to people from other countries? There are many ways to do so. For example, volunteers can tell foreign visitors how to get to the station. You can say hello to them in their languages. And we can use pictograms. Have you ever heard the word "pictogram"? Pictograms are signs like simple pictures. They don't use words but they can tell something ② []. You can find many kinds of pictograms in our town. (⑤) For example, you can find a pictogram near the door of a restaurant or in front of a station. It sometimes tells you what is around you. Sometimes it shows ③ [] when you see it.

(**U**) When Tokyo had the Olympics in 1964, Katsumi Masaru, an art teacher, and his group worked hard to find a good way to tell important things to everyone. Finally they decided to use pictograms that are easy to understand without words. (5) The signs became very popular in Japan, and after that, people around the world began to use them.

Every year, a lot of people come to Japan from many countries. Many of them want to visit famous places. They also want to enjoy nice Japanese food. But they have different foods, languages, and ideas. So, you have to make pictograms which are very easy to understand for everyone. ($\bar{\lambda}$) You can make your message simple. You can also draw pictures that everyone can understand easily. If foreign people can walk around your town by themselves without a language barrier, it will be very good "omotenashi." Now, can you think of a new pictogram?

(注) IOC:国際オリンピック委員会 the Olympics:オリンピック

root:語源 guest(s):客 kindly:親切に visitor(s):客

sign(s):標識 Katsumi Masaru: 勝見 勝 (人名)

by themselves:自分で barrier:壁

- 1 英文中の①【 】内の語を、意味が通るように並べかえなさい。
- 2 英文中の②[]に入れるのに最も適切な英語1語を、本文中から抜き出しなさい。
- **4** 次の英文を入れるのに最も適した場所を、(\boldsymbol{b}) から (\boldsymbol{c}) までの中から1つ選び、記号で答えなさい。

To make such pictograms, what should you do?

5 次の A、B は、ともに柔道を表すピクトグラムである。A は1964年、B は2020年に予定されていたオリンピックのためにデザインされたものであるが、ピクトグラムがこのように変わっていったのはなぜだと考えられるか、あなたの考えを英文の内容に即して15語から25語の英語で答えなさい。2 文以上になってもかまいません。



